

フラッシュメモリプログラマ PG-FP5 ご使用上のお願い --V850ファミリでデータフラッシュの 最小単位書き込み機能を使用する際の注意事項--

フラッシュメモリプログラマ PG-FP5において、データフラッシュの最小単位書き込み機能使用時の注意事項を連絡します。

- オプションバイト設定およびOCDセキュリティID設定に関する注意
- コードフラッシュ領域へのプログラムファイルダウンロードに関する注意
- データフラッシュ領域へのプログラムファイルダウンロードに関する注意

1. オプションバイト設定およびOCDセキュリティID設定に関する注意

1.1 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.10 および V2.11

PG-FP5用プログラミングGUI V2.10 および V2.11

1.2 該当マイコン

V850ファミリ:

V850E2/Fx4-L、V850E2/FF4-G、V850E2/FG4-G および V850E2/Px4-Lグループ

1.3 内容

以下1.4項に示す条件を満たす場合、変更後の内容がESFファイルに保存されません。そのため、オプションバイトおよびOCDセキュリティIDは、前回保存した値がPG-FP5へダウンロードされます。

1.4 発生条件

以下のすべての条件を満たす場合に発生します。

- (1) データフラッシュの最小単位書き込み機能が有効になっている。
- (2) オプションバイトおよびOCDセキュリティIDの値を変更後、

PG-FP5へダウンロードする。

1.5 回避策

変更後のオプションバイトおよびOCDセキュリティIDの値を保存するには、データフラッシュの最小単位書き込み機能を一度無効にして値を変更した後、データフラッシュの最小単位書き込み機能を有効にします。

以下の手順で、ESFファイルの書き込み環境を設定してください。

- (1) 「セットアップ」ダイアログボックスの「アドバンス」タブを選択する。
- (2) 「コマンドオプション」エリアの「最小単位書き込み」チェックボックスのチェックを外し、データフラッシュの最小単位書き込み機能を無効にする。
- (3) 「フラッシュオプション」エリアの「OCDセキュリティID設定」テキストボックスの値と「オプションバイト設定」ドロップダウンリストのオプションおよびテキストボックスの値を変更する。
- (4) OKをクリックし、「セットアップ」ダイアログボックスを閉じる。
- (5) 再度「セットアップ」ダイアログボックスを開き、「アドバンス」タブを選択する。
- (6) 「コマンドオプション」エリアの「最小単位書き込み」チェックボックスにチェックを入れ、データフラッシュの最小単位書き込み機能を有効にする。
- (7) OKをクリックし、「セットアップ」ダイアログボックスを閉じる。

1.6 恒久対策

次バージョンで改修計画中です。

2. コードフラッシュ領域へのプログラムファイルダウンロードに関する注意

2.1 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.11

PG-FP5用プログラミングGUI V2.11

2.2 該当マイコン

V850ファミリ:

V850E2/Fx4-L、V850E2/FF4-G および V850E2/FG4-Gグループ

2.3 内容

以下2.4項に示す条件で、プログラムファイルをPG-FP5へダウンロードすると、コードフラッシュ領域に誤ったデータがダウンロードされます。なお、誤ったデータがダウンロードされてもエラーメッセージは表示されません。

2.4 発生条件

以下のすべての条件を満たす場合に発生します。

- (1) データフラッシュの最小単位書き込み機能が有効になっている。
- (2) ダウンロード用のプログラムファイルが、

インテルヘキサフォーマット形式のプログラムファイルである。
(3) ダウンロード用のプログラムファイルに、
コードフラッシュデータおよびデータフラッシュデータが含まれている。

2.5 回避策

PG-FP5用ソフトウェアを以下のバージョンにダウングレードして
ご使用ください。

PG-FP5用ファームウェア V2.10 (ダウンロードはこちら)

PG-FP5用プログラミングGUI V2.10 (ダウンロードはこちら)

2.6 恒久対策

次バージョンで改修計画中です。

3. データフラッシュ領域へのプログラムファイルダウンロードに関する注意

3.1 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.11

PG-FP5用プログラミングGUI V2.11

3.2 該当マイコン

V850ファミリ:

V850E2/Px4-Lグループ

3.3 内容

以下3.4項に示す条件で、プログラムファイルをPG-FP5へダウンロードすると、
データフラッシュ領域に誤ったデータがダウンロードされる場合があります。
なお、誤ったデータがダウンロードされた場合、エラーメッセージが
必ず表示されるわけではありません。

3.4 発生条件

以下のすべての条件を満たす場合に発生します。

(1) データフラッシュの最小単位書き込み機能が有効になっている。

(2) ダウンロード用のプログラムファイルに、

コードフラッシュデータおよびデータフラッシュデータが含まれている。

3.5 回避策

データフラッシュの最小単位書き込み機能を無効にして、

プログラムファイルをPG-FP5へダウンロードしてください。

コードフラッシュデータおよびデータフラッシュデータが含まれている

プログラムファイルをPG-FP5へダウンロードする場合は、

最小単位書き込み機能を使用できません。

3.6 恒久対策

次バージョンで改修計画中です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.